

(6) 分析力と戦略理解

- ・ 対戦チームの最新情報や、デフ選手の技術・精神面における強みを把握し、チームが勝利できるよう戦略・戦術を計画できること。
- ・ 試合の流れに応じて、戦略の変更や選手交代などを行い、その場の状況や流れに応じて適した判断ができること。

(7) 国際舞台での実績と適正

- ・ デフバスケットボールにおける日本代表監督・スタッフとしての帯同実績を考慮し、また、デフリンピックやデフバスケットボールの国際大会に選手として出場したことがあるなど、世界で戦える能力や知識・経験を考慮する。

3. デフバスケットボール日本代表スタッフ（コーチ、マネージャー、トレーナー等）

デフバスケットボール日本代表チームのスタッフは、チームの運営を支え、監督およびデフ選手を適切にサポートする重要な役割を担うため、以下の基準を満たす人物を選考する。

(1) チーム運営・競技サポート能力

- ・ 監督およびデフ選手と連携し、デフの特性を把握し、チーム運営を円滑に進められること。
- ・ 各スタッフが自身の専門分野（戦術指導、体調管理、チーム管理など）で高い能力を発揮し、チーム全体の成功に貢献できること。
- ・ チームの目標達成に向け、デフ選手のサポートや環境整備を適切に行えること。

(2) デフバスケットボールへの理解

- ・ デフバスケットボールの競技特性やデフ選手の特性を理解した上で、チーム強化や試合運営などのサポートができること。
- ・ デフ選手の聞こえの個人差や手話・視覚的コミュニケーションの重要性を理解していること。

(3) コミュニケーション能力

- ・ 監督、デフ選手、他のスタッフと円滑に意思疎通ができること。
- ・ チームワークを重視し、適切な協力体制を築き、また必要に応じて、手話や筆談などの視覚的コミュニケーション手段を活用する姿勢があること。
- ・ チーム内外の関係者（連盟、国際大会の運営関係者など）と適切な連携が取れること。